



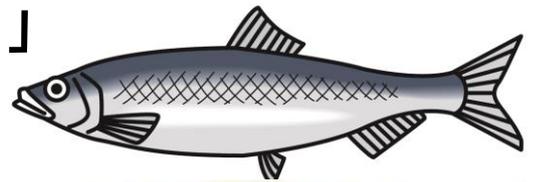
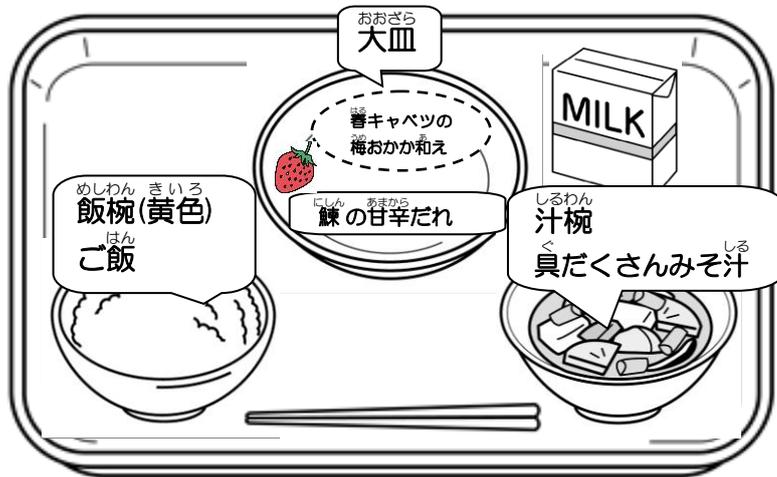
きゅうしょくニュース



れいわ ねん がつ か もくようび
令和8年3月5日木曜日

きょう 今日、 にじゅうしせっき 二十四節気 「啓蟄」

はるつげうお にしん
春告魚 鯉



啓蟄は、二十四節気の三番目で「冬ごもりしていた生き物が動き出す」という意味が込められています。「啓」はひらく、「蟄」は土の中の虫を表します。雨が降るごとに気温が上がって日差しも少しずつ強まり、春が近づいていることを実感できるようになります。

先月に、雨水は「雛人形を飾ると良い日」とお伝えしましたが、啓蟄は「雛人形をしまおうと良い日」とされています。

啓蟄にまつわる決まった食べ物は特にありませんが、旬の食べ物を食べると良いそうです。そこで、春告魚と呼ばれる鯉や、春キャベツ、若布、苺などを取り入れた献立にしました。

鯉は北海道産、苺は千葉県栄町産の「とちおとめ」です。

今日の給食で、春の訪れを感じてもらえたら嬉しいです♪

☆今日の給食に使っている千葉県産の食べ物☆

こめ 米 きゅうにゅう 牛乳 にんじん 人参 しょうが 生姜 はねぎ 葉葱 いちご 苺 ふなばししさん 船橋市産→小松菜

